

◎保護整備の経費

国指定史跡環境整備事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 国指定史跡

意図 世界遺産登録の対象遺産とする予定の国指定史跡である切通、北条氏常盤亭跡及び一升榊遺跡などを整備し、公開・活用するため。国指定史跡亀ヶ谷坂は史跡の保護・保存と通行の安全確保のため。

効果 世界遺産の対象となる国指定史跡の活用を図る。
国指定史跡亀ヶ谷坂の保護・保存と通行の安全確保を図る。

【事業の内容】

(1) 国指定史跡環境整備事業

- ・世界遺産登録の対象遺産となる予定の切通(朝夷奈切通、仮粧坂、名越切通)、一升榊遺跡、北条氏常盤亭跡、東勝寺跡、法華堂跡(源頼朝墓・北条義時墓)を公開・活用するための整備を行った。
- ・国指定史跡亀ヶ谷坂の保護・保存と通行の安全確保を図る整備を行うため、整備工事実施設計を行った。
- ・世界遺産登録の対象遺産となる予定の国指定史跡の維持管理を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

国指定史跡の環境整備(2-1-2-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
86,627	60,675	52,540		8,135
主な支出内訳				
・国指定史跡環境整備事業				
史跡亀ヶ谷坂整備工事実施設計業務委託料				3,846
史跡仏法寺跡急斜面地土留工事実施設計業務委託料				0
史跡維持管理業務委託料				1,755
史跡大仏切通地形断面図作成業務委託料				483
史跡北条氏常盤亭跡整備工事請負費				5,775
切通等整備工事請負費				31,749
史跡東勝寺跡整備工事請負費				2,037
史跡法華堂跡整備工事請負費				6,888
主な特定財源				
・国県支出金				21,165

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 国指定史跡環境整備事業は、世界遺産の候補遺産となる予定の史跡について平成19年度から実施しているが、今後も保護・保存と公開・活用のため着実に事業の実施を図っていかなければならない。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 一部の事業について国庫補助事業として位置付けられるよう、国・県と調整を行った。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 史跡の整備後の維持管理及び経費の小規模な整備、整備計画のない暫定的な整備については、市の単独費用で実施していかなければならない。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 今後も国・県及び関係部局との調整を行い、事業の実施を図っていく。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 有
	国指定史跡は、歴史教育の場として公開・活用していくため整備が必要である。				
担当課長氏名:		中 里 一 男			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性 有
	国指定史跡は、歴史遺産として保護・保存し、歴史教育の場として公開・活用するために整備の推進を図っていく必要がある。				
担当部名	生涯学習部	部長名	金 川 剛 文		